



信州大学 寺内研究室
Shinshu Univ, Terauchi Lab

源流の里 木祖村景観計画

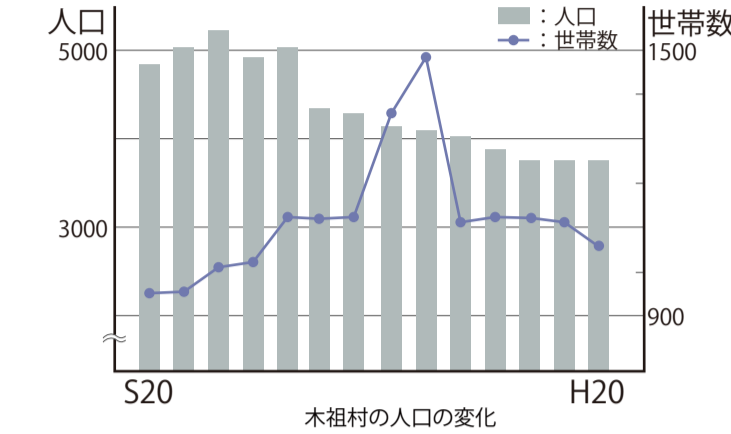
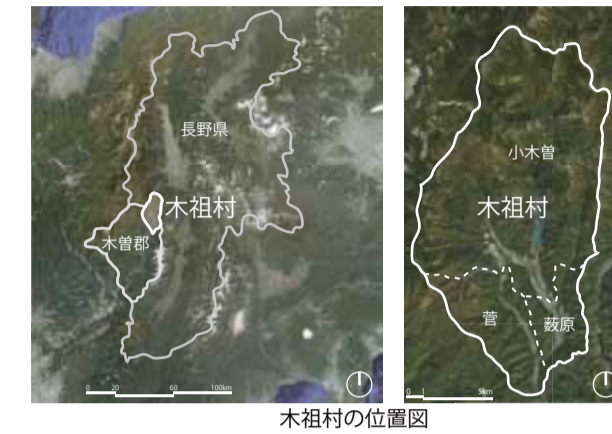
Kiso village Landscape planning 2013

01 プロジェクト概要

About project

長野県木祖村は、木曾郡の北部に位置する人口3千人余りの山村です。過疎化が進行する村ですが、木曾川の源流の里として豊かな自然環境を守り、産業を育み、若者が喜んで住める村づくりを目指して、景観計画が策定されることになりました。都市とは異なる「源流の里」にふさわしい景観づくりに取り組み、景観に対する地域住民の意識の高揚を図ることで、よりよい村づくりを進めていきます。

信州大学寺内研究室では、住民のみなさんとワークショップを行い、意見を集約し、『源流の里 木祖村景観計画』を作成しました。



02 景観計画策定ワークショップの経過

Process of workshop

2012.05.17 木祖村 初調査

初めて訪れた木祖村を役場の方に案内していただきました。美しい川などの豊かな自然に恵まれ、藪原宿などの歴史文化的資源を残す木祖村の特徴を藪原、小木曾、菅の3つの地区ごとに把握しました。



調査風景

2012.10.10 景観計画策定ワークショップ 第3回全体会議

3つの部会からこれまでの会議の進捗状況の報告がされました。寺内研究室では、木祖村全体の地形模型の作成と、景観デザインのための20のアイデアを考えました。景観づくりの枠にとられず、よりよい村づくりのためにこれからのような取り組みを進めていけばよいのか、そのためのきっかけとして提案し、意見交換を行いました。



プレゼンの様子

木祖村の地形模型

2012.11.19 ヒアリング調査

村づくりにかかわる団体や藪原宿にお住まいの方にヒアリング調査を行いました。村の住民活動や伝統行事、地域性、住まいに対する考えなど様々な意見を聞くことができました。



お六樹保存会 会長 北川聡さんへヒアリング

2012.12.06 景観計画策定ワークショップ 第5回全体会議

前回のWS(11.01)から引き続き、KJ法によって住民の意見を集約しなおしました。意見を大きく分類すると「くらし」「観光」「源流と水」「山と木」「歴史と街道」の5テーマが得られました。各テーマに含まれる意見から景観計画の基本方針案を導き、このWSで提案しました。意見交換を行い、住民の生活を大切にしたいという意向を得たうえで、木祖村らしい景観について議論しました。



KJ法による意見の集約

プレゼンの様子



2012.06.26 景観計画策定ワークショップ 第2回全体会議

寺内研究室のメンバーはこのWSから参加しました。WSは「居住空間から景観を考えよう」「産業と景観」「歴史文化を活かす景観づくり」というテーマが設定され、3部会に分かれて進められていました。私たちはまず、各部会で話し合われている内容を聞き取り、これから景観づくりを進めていくうえでの問題点や大切にしていきたいことを確認しました。



部会ごとの意見を聞き取る

意見の集約作業

2012.11.01 景観計画策定ワークショップ 第4回全体会議

研究室では、これまで各部会で作られた住民の全意見をKJ法によって集約しました。KJ法を用いたことで、これまでの意見の数やそれらの関係性を可視化することができました。このWSでは、その結果をもとに、これから景観計画の基本方針を定めていくうえで必要なテーマがすべて出そろっているか、そして各テーマの関係性に間違いがないか、住民のみなさんと確認しました。



KJ法の結果をみなさんと確認中

ワークショップ後のKJ法の結果

2013.02.28 景観計画策定ワークショップ 第7回全体会議

景観計画の策定にむけての最後のWSでは、これまでの検討事項をまとめ、寺内研究室が作成した景観計画書案を提示しました。景観計画書案では、まず木祖村の景観の特性と現状をとらえたうえで、景観づくりの基本方針をKJ法のプロセスを含めて紹介し、以前のWS(10.10)でプレゼンした景観づくりのアイデアを例として掲載するものです。これをもとに意見交換を行い、景観計画の構成について再検討しました。



ワークショップの様子

表紙案

03 『源流の里 木祖村景観計画』の構成

Kiso village Landscape planning

これまでのワークショップでの検討事項をふまえ、寺内研究室を中心に『源流の里 木祖村景観計画』を作成しました。序・第1部・第2部・資料編からなる『源流の里 木祖村景観計画』は、まず、村の景観特性や問題点などの現状を捉えたうえで、木祖村らしい景観づくりの方針や、景観推進イメージを示しています。



序では景観計画について説明しています

第1部では木祖村の景観特性と現状を分析しています

第2部前半では景観づくりの方針を定めています

第2部後半では景観推進イメージを提案しています

資料編では景観デザインのアイデア集を載せています

ワークショップのほかにも...

景観計画の作成に関連して、木祖村では様々な出来事がありました。ここではその一部を紹介します。



藪原宿の空き家調査

囲炉裏のあるお宅を見学

旧庁舎跡地利用検討委員会へ出席

村の食堂で昼食

委員のみなさんと新年会

卒業研究の発表会